

ターペン可溶ウレタン変性エポキシ樹脂塗料

# アレスパワーMレタン

ALES POWER M RETAN

さび止め  
ウレタン  
& エポキシ  
上塗り不要の

弱溶剤

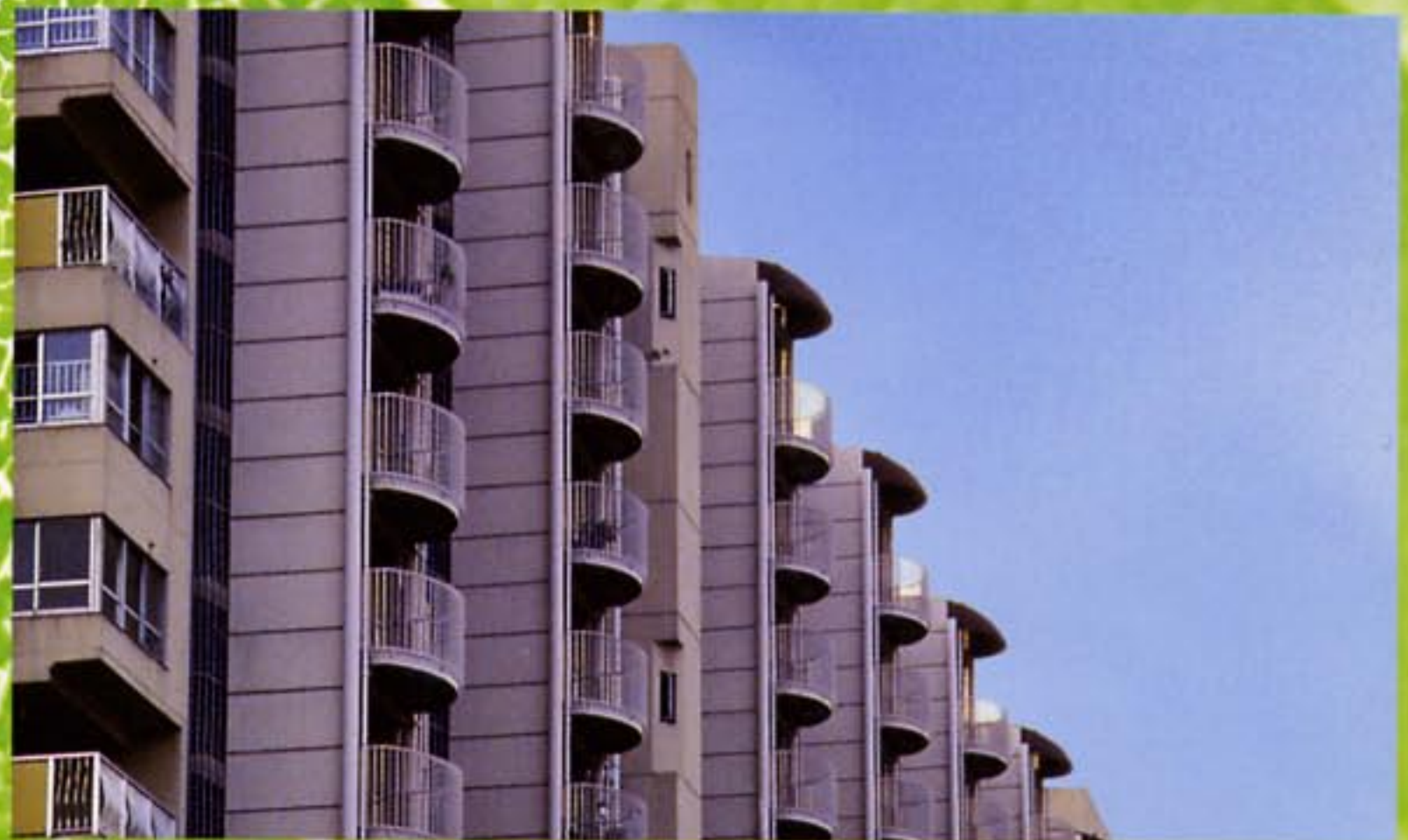
F☆☆☆☆  
(申請中)

鉛クロムフリー

防カビ

防錆力

高耐候性



ターペン可溶ウレタン変性エポキシ樹脂塗料

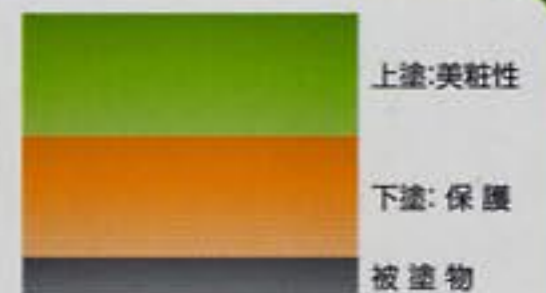
# アレスパワーMレタン

## ■ 特 長

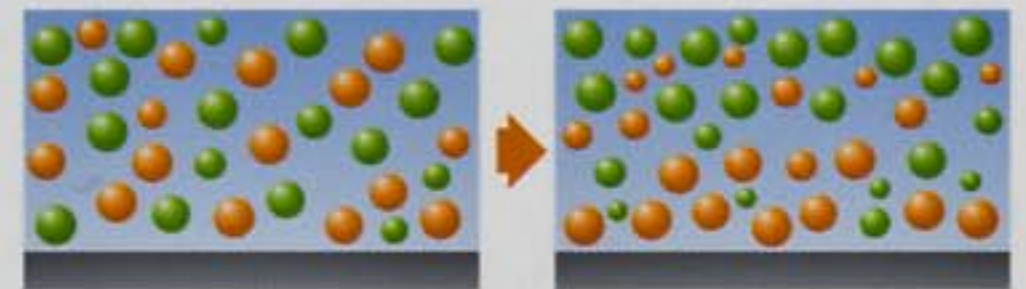
- ① ウレタン樹脂の耐候性をもつ、変性エポキシ樹脂さび止めです。
- ② 従来塗装系の性能を少ない塗り回数で発揮する。
- ③ 施工コストの低減が図れる。
- ④ 弱溶剤形塗料であるため旧塗膜を選びません。
- ⑤ 亜鉛めっき、ステンレス、アルミ素材への付着に適用できます。
- ⑥ F☆☆☆☆(申請中)です。
- ⑦ 鉛・クロムを含有していません。
- ⑧ 弱溶剤の塗料用シンナーで希釈するため、作業性に優れているばかりか、より安全な作業環境で塗装できます。

従来:塗り重ねによる複層

従来は下塗に素材を保護するさび止めを塗装し、美粧性を持たすための上塗を別々に塗装していました。



アレスパワーMレタン:常温乾燥型傾斜構造形成



塗料状態

アレスパワーMレタンは塗った瞬間は塗膜中に下塗・上塗成分が混合しています。

造膜後

●:【成分A】耐候性に有効な成分  
●:【成分B】防食性に有効な成分

傾斜分布化による機能分担を実現します。

## ■ 防食性【複合サイクル(100サイクル:単膜での防食性検証)】

アレスパワーMレタンは、弱溶剤変性エポキシ樹脂の優れた防錆力を発揮します。(点線はフクレ発生領域)

厚膜形ウレタン樹脂塗料

60 $\mu$ m



テープ剥離幅  
13~20mm

エポキシ~ウレタン樹脂塗料

60 $\mu$ m



テープ剥離幅  
2~4mm

アレスパワーMレタン

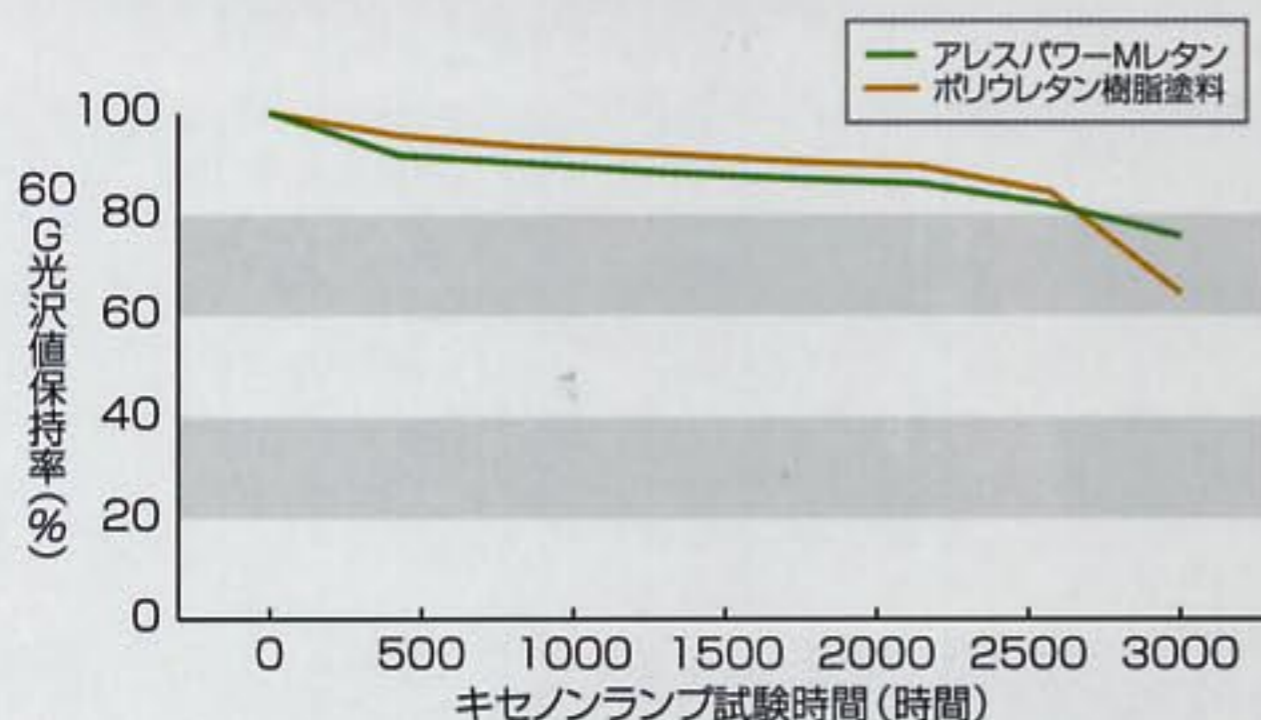
60 $\mu$ m



テープ剥離幅  
1~2mm

## ■ 耐候性【キセノンランプ試験】

ウレタン変性であるため、優れた耐候性を発揮します。



## ■ 施工性

要求項目	要求レベル	アレスパワーMレタン	
仕上がり光沢	60°G:80以上	合格	
乾燥性(20℃)	半硬化乾燥	10時間	
塗り重ね可能時間(20℃)		16時間	
塗装作業性	ハケ・ローラー	支障のないこと	良好
	エアレス	支障のないこと	良好
旧塗膜適性(耐塩化ゴム塗装面)	冷熱80サイクル	○	

## ■ 製品概要

系 統	ベース:ウレタン変性エポキシ樹脂塗料 硬化剤:変性脂肪族ポリアミン			
適用素材	鉄・亜鉛めっき・ステンレス・アルミ			
色	(各色)			
塗料密度	1.22(淡彩色)			
溶剤密度	0.82			
加熱残分	67%			
劇物表示(品名・含有率)	—			
労安法上の表示含有物	—			
使用有機溶剤種別	ベース:第3種、硬化剤:第3種			
消防法による危険物区分	ベース:第2石油類、硬化剤:第1石油類			
温度	5℃	20℃	30℃	
	乾燥時間	指 触	8時間	3時間
標準塗装間隔(注)	半硬化	24時間	10時間	6時間
	最短	48時間	16時間	10時間
可使時間	最長	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月
		8時間	5時間	3時間

## ■ 荷 姿

荷 姿	15kgセット(ベース:14.0kg、硬化剤:1.0kg) 3kgセット(ベース:2.8kg、硬化剤:0.2kg)
-----	--

# 「提案色」



KP-111



KP-110



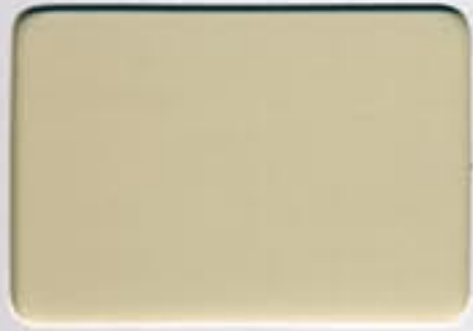
KP-112



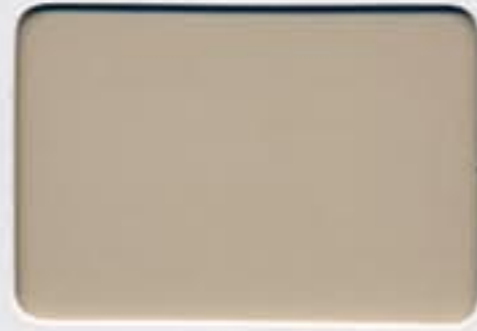
KP-223



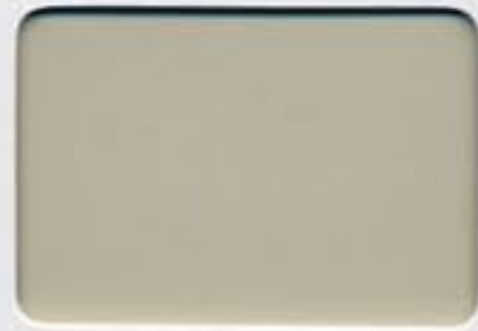
KP-221



KP-310



KP-127



KP-121



KP-133



KP-80



KP-337



KP-120



KP-131



KP-141



KP-247



KP-330



KP-336



KP-147



KP-350



KP-75



KP-347



KP-357



KP-150



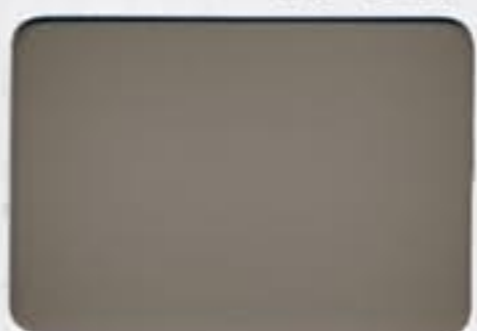
KP-352



KP-70



KP-356



KP-167



KP-376



◎ KP-368



KP-50



KP-367



KP-170



◎ KP-385



◎ KP-185



◎ KP-379

● ◎印は材料費が割高になります。

※この見本帳は紙に塗装していますので、実物と多少異なる場合があります。  
"上記色見本のうち原色の色については、実物と多少色味が異なる場合があります。ご了承ください。"



## 標準塗装仕様

工程	塗料名と処置	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (23℃)	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	劣化している塗膜はケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗装面を清掃する。素地調整露出部はアレスパワーMレタンか変性エポキシを用いて補修塗りを行う。(注1)				
1回目	アレスパワーMレタン 塗料用シンナーA	0.14~0.15	16時間以上 1ヶ月以内	10~20(注2)	ローラー ハケ
2回目	アレスパワーMレタン 塗料用シンナーA	0.14~0.15	16時間以上 1ヶ月以内	10~20(注2)	ローラー ハケ

(注1) 発錆や孔食が著しい箇所は、変性エポキシ樹脂下塗(エスコNBセーフティ又は、スーパーザウルス)を補修塗りしてください。

※塗付量は無希釈の数値

(注2) 淡彩系の場合、希釈率10%程度・濃彩系の場合は20%程度をお勧めします。

## ご使用上の注意事項

### 塗料の混合比率

- アレスパワーMレタンは2液混合型の塗料です。使用の際は、所定の混合比率を守って塗装してください。
- 硬化剤は、必ず所定の硬化剤を使用してください。
- 混合比率が異なったり、専用硬化剤以外のものを使用した場合、塗膜に粘着が残るなど塗膜性能に悪影響を及ぼすことがありますのでご注意ください。
- 混合比率(重量比)ベース:硬化剤=14:1

### 下塗りについて

- 亜鉛めっきされた新品部材については付着性確保のため適切な素地調整を行い、エスコNBセーフティ又はスーパーザウルスを下塗りに使用してください。
- 塗替や屋外に1ヶ月以上放置された亜鉛めっき部材については適切な素地調整を行い、塗装してください。

### 施工上の注意点

- 希釈シンナーは必ず塗料用シンナーAをご使用ください。その他のシンナーを使用した場合、チヂミや再溶解などが生じる場合があります。
- ハケ、ローラー、塗装機の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
- ベースと硬化剤を調合した塗料は5時間以内(23℃)にご使用ください。調合後、長時間経過した塗料を使用した場合、塗膜性能が低下する場合があります。
- 低温時に乾燥性が低下する場合がありますのでご注意ください。(5℃ 指触乾燥:8時間、塗装間隔:48時間)
- 開缶後はできるだけ直ちに閉栓してください。長時間、空気にふれると増粘が早くなる傾向があります。

## 製品取扱上の注意事項

安全・衛生に注意し、正しく製品をご使用いただくために、特に下記の事項を守ってください。

### 一般的注意事項

- 引火性の液体で火気厳禁です。また、吸入したり皮ふに触れたりすると中毒やかぶれ、その他の健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

### 取扱い方法

- 火気の有るところでは使用しないでください。
- 取扱作業場所では、局所排気装置を設けてください。
- 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、上記を吸い込まないようにしてください。
- 取扱い中は、できるだけ皮ふに触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護めがね、保護手袋、更に頭巾、長袖の作業衣、えり巻きタオル等を着用してください。
- こぼれたときには、砂等を散布した後、布類(ウエス)で拭き取ってください。塗料の付いた布類や塗料かす、スプレーダスト等は、必ず水に浸して処理してください。
- 取扱い後は、洗顔・手洗い、うがいおよび鼻孔洗浄を十分に行ってください。

### 救急処置

- 皮ふに付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷が生じたときには、医師の診察を受けてください。
- 目に入ったときには、大量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸って不快なときには、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

### 火災時の処置

- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

### 貯蔵保管方法

- 完全にふたをし、一定の場所を定めて、子供の手の届かないところに保管してください。

### 廃棄方法

- 捨てるときは、産業廃棄物として処理してください。

### 誤使用防止

- 本来の目的以外(シンナー遊び等)に使用しないでください。詳細な内容は、化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

### 関連法規

- 労働安全衛生法(特定化学物質等障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則)
- 毒物及び劇物取締法。
- 消防法。
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律。

## 関西ペイント販売株式会社 株式会社カンペ共販北海道

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934  
 東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
 北関東・信越販売部 TEL(027)243-0388 FAX(027)243-0398  
 東京販売部 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
 中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
 大阪販売部 TEL(06)6337-0761 FAX(06)6330-2951  
 中国販売部 TEL(086)245-9455 FAX(086)245-9460

本社 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
**株式会社カンペ共販四国**  
 本社 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
**株式会社カンペ共販九州**  
 本社 TEL(092)411-9901 FAX(092)411-3339

●関西ペイントホームページアドレス <http://www.kansai.co.jp/>

ご用命は